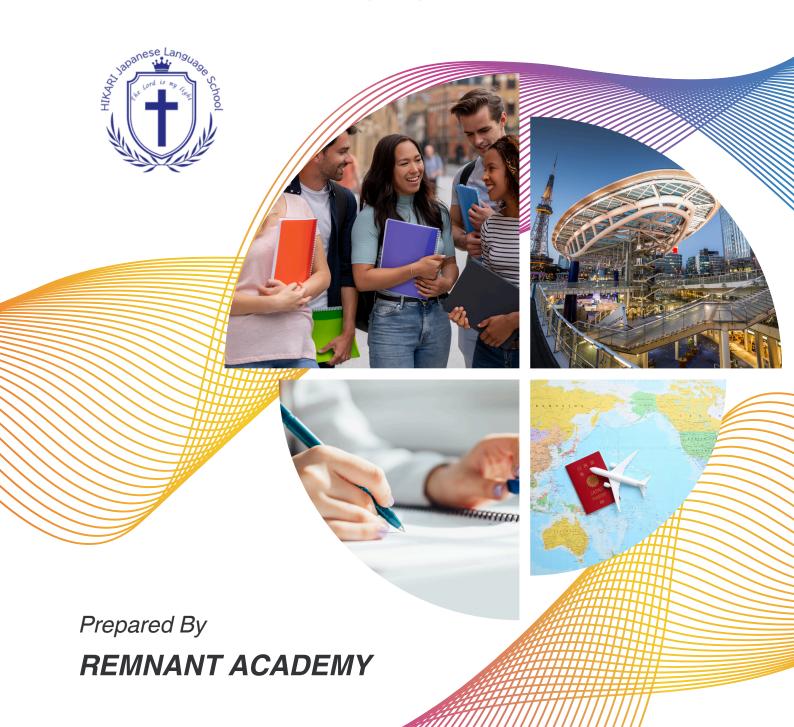
学校法人レムナント学園

ひかり日本語学校

Hikari Japanese Language School



SCHOOL INTRODUCTION

学校紹介













教育理念

educational philosophy

キリスト教信仰を土台とした教育により、教育基本法及 び学校教育法にのっとり、広く日本語及び日本文化の勉 学に励み、日本における実生活にとどまらず、専門の教 授研究または、職業に必要な語学能力及び幅広い知識を 身に着け、優れた人格を備えた人材を育成する。

Through education based on Christian faith, in accordance with the Fundamental Law of Education and the School Education Act, students will study the Japanese language and culture in a broad range, and will develop individuals of excellent character who will acquire the language skills and wide-ranging knowledge necessary not only for real life in Japan but also for specialized teaching and research or for a career.

01 出願資格

Application Eligibility

- 1.母国あるいは外国において、通常の課程による12年以上の学校教育を修了した者。
- 2.日本留学に必要な学費・生活費を確実に負担する者がおりその資金形成過程を証明できる者者
- 3.日本語150時間以上履修し、JLPTN5以上の者
- 1. Applicants must have completed at least 12 years of regular schooling in their home country or a foreign country.
- 2. Applicants must have the financial means to cover the tuition and living expenses necessary for studying in Japan and be able to prove their financial background.
- 3. Applicants must have completed at least 150 hours of Japanese language classes and have a JLPTN level of 5 or higher.

02 願書受付期間

Application acceptance period

進学1年6ヶ月コース:3月~5月中旬※受付期間は延長を予定する必要があります。 進学2年コース:9月~11月中旬※受付期間は延長を予定する必要があります。

1 year and a half course: September to late October *The application period must be extended.

2 year course: September to late October *The application period must be extended.

03 試験料

Examination fee

COEの交付に関わらず15,000円の支払いが必要です。

Regardless of whether or not a COE is issued, a payment of 15,000 yen is required.

04 出願方法

How to apply

留学エージェントを介してご提出いただくのが望ましいですが、個人でもご相談によりお受付いたします。 メールデータを確認後、原本のご郵送お願いいたします。

It is preferable to submit the documents through a study abroad agent, but we can also accept individual submissions upon consultation. After checking the email data, please mail the original.

05 願書送付先住所

Address to send application

〒462-0016 愛知県名古屋市北区西味鋺 I 丁目 I I 0 1-110 Nishiazima, Kita-ku, Nagoya City, Aichi Prefecture, 462-0016

願書出願から入学までの計画 Plan from application to enrollment

Step	内容	1年6ヶ月	2年
Step1	オンラインで面接の実施、合否確定	3月- 4月上旬	9月- 10月上旬
Step2	必要書類の準備、データチェックを するのでEメールで送ってください。	3月- 4月下旬	9月- 10月下旬
Step3	留学コンサルタントを 介して原本書類の郵送してください。	3月- 5月中旬	9月- 11月中旬
Step4	「在留資格認定証明書COE」の申請を 本校が代理で行います。	6月下旬	11月下旬
Step5	「在留資格認定証明書COE」の交付、 不交付を結果日にお知らせします。	7月下旬	2月下旬
Step6	学費と諸費用の合計金額の「請求書」と 「入学許可証」をデータ送付します。	結果日	結果日
Step7	「在留資格認定証明書COE」の交付者は 振込期限内に本校所定の金額を納入する	即日	即日
Step8	学費入金確認後「在留資格認定書COE」と 「入学許可証」の原本を本校より送付します。	入金確認後 随時	入金確認後 随時
Step9	本国の日本大使館にて留学ビザの交付申請 ※不交付となった場合は選考料を除き返金します。	8月下旬	3月下旬
Step10	日本到着IO日前までにEチケットを本校に メールしてください。	10月上旬	4月上旬
Step11	入学初日までは留学コンサルタントの 指示に従い入国してください。	10月中旬 までに	4月中旬までに
Step12	プレスメントテスト(レベルチェックテスト) 初登校日に住所登録ゆうちょ銀行登録をします。	当校初日	当校初日

提出願書書類チェックリスト Application document checklist

【志願者本人/Applicant himself/herself】
□入学願書/Application for admission
□履歴書/resume
□最終学歴の卒業証明書/
Graduation certificate
□成績証明書/Transcript
□日本語学習証明書/
Japanese Language Learning Certificate
□パスポートの写し/Copy of passport
□証明写真2枚/Two ID photos
【経費支弁者/Financial sponsor】
□経費支弁書/
Letter of SponsorshipLetter of Sponsorship
□銀行残高証明書/
Bank balance certificateBank balance certificate
□収入証明書/Proof of income
□在職証明書/
Certificate of employmentCertificate of employment
口資金形成過程を証明する書類/
Documents proving the fund formation process



スタッフ概要 STAFF OVERVIEW

役割	人数
校長	1
主任	1
教員	2
非常勤講師	2
事務スタッフ	2

コース概要 COURSE OVERVIEW

進学 | 年6ヶ月コース 進学 2年コース

I 0月入学 4月入学

40名定員 60名定員

3月卒業 3月卒業

留学VISA 留学VISA

9-10月出願 3-4月出願

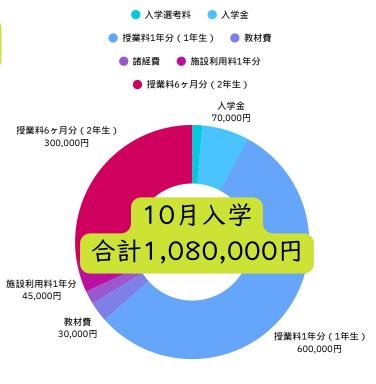
約1200時間授業 約1600時間授業



学費について Tuition fees

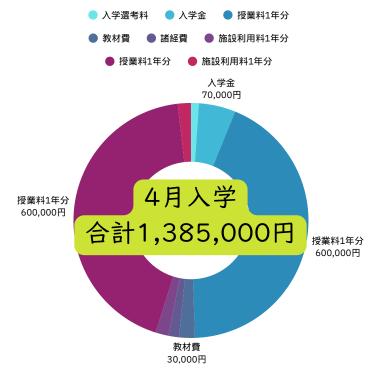
進学1年6ヶ月コース

	入学時	2年目
入学選考料	15,000円	
入学金	70,000円	
授業料	600,000円	300,000円
教材費	30,000円	
諸経費	20,000円	
施設管理費	25,000円	20,000円



進学2年コース

	入学時	2年目
入学選考料	15,000円	
入学金	70,000円	
授業料	600,000円	600,000円
教材費	30,000円	
諸経費	20,000円	
施設管理費	25,000円	25,000円



振込先

Bank transfer details

入学初年度は 一年分一括振込み

国内振込銀行

Domestic bank transfer

振込先:碧海信用金庫(へきかいしんようきんこ)

支店名:御園支店(みそのしてん)

普通0068434

学校法人レムナント学園

海外振込銀行

Overseas transfer bank

Swift No.: BOTKJPJTXXX

Beneficiary Bank: MUFG Bank, LTD. Branch Name: Tsurumai Branch

Beneficiary Account No.: 267-0046799 Beneficiary Name:Gakkouhoujin Remnant Gakuen

※入国前の大使館での入国拒否や自己都合の辞退の場合は、入学選考料以外は返金いたします。

コースカリキュラム Course Curriculum

午前8:50-12:30/午後13:20-17:00

進学1年6ヶ月コース(10月入学)

参照枠	レベル設定	到達目標(Can d	0)	授業時間数 (週数)
ВІ	中級I	日常生活や身近な社会的話題について、要点や話 短い記事や説明文を読み、内容を整理して理解で 身近なテーマについて、自分の考えや意見を理由 る。 相手の意見を聞き、質問・同意・反論などのやり 経験や考えをまとめ、簡単な構成で発表や文章に	*きる。 を挙げて述べることができ とりができる。	300時間 (15週)
ВІ	中級Ⅱ	・授業や説明の内容を理解し、要点を整理して自 ・身近な社会的テーマについて、自分の考えをま できる。 ・少し長めの説明文、報告文を読み、内容を理解 ができる。 ・意見文や報告文を段落構成を意識して書くこと ・学習、アルバイト、生活の場面で、状況に応し 会話ができる。	とめて簡潔に述べることが とし自分の意見を述べること ができる。	300時間 (15週)
B 2	上級 I	・ニュースや説明を聞いて主旨や話者の意図を把・社会的・専門的なテーマについて、理由や根拠ることができる。 ・複数の資料や記事を比較し、内容を要約、分析・意見文、報告文、プレゼン原稿などを、構成をる。 ・授業中に他者と協力しながら適切な日本語で意・授業や生活の中で他yさの意見に応じて発言し、	を示して自分の意見を述べ し、理解を深められる。 意識して書くことができ 思疎通ができる	200時間 (10週)
B 2	上級Ⅱ	・講義や討論の要点を理解し、論点を整理できる ・複数の資料を読み比べ、内容を比較、要約して ・根拠を示して自分の立場を論理的に説明できる ・レポート、論述文を目的に合わせて構成的に書 ・異文化的、社会的テーマについて議論に参加て	発表できる。 。 ける。	200時間 (10週)
В2	上級Ⅲ	・講義・議論・発表などで話される内容を正確にる。 ・社会的・学問的な問題について、複数の立場かる。 ・長文読解で筆者の意図、主張を分析できる。 ・学術的レポート、論文、発表原稿を目的に応じ ・学習、実習、社会活動の場で、自立的かつ円滑	ら意見を整理・比較できて書ける。	200時間 (10週)

コースカリキュラム Course Curriculum

午前8:50-12:30/午後13:20-17:00

進学2年コース

参照枠	レベル設定	到達目標(Can do)	授業時間数
ΑI	初級 I	・簡単な挨拶、自己紹介ができる。 ・簡単な質問に答えられる。 ・日常生活で使う簡単な表現が理解できる。 ・簡単な語彙、漢字を使って短文を書くことができる ・店で値段を聞く、注文をするなど、非常に基本的なやり取りができる	200時間 (10週)
A2	初級Ⅱ	 ・身近な話題について話せる。 ・日常会話でよく使われる表現を使って簡単に話せる。 ・簡単な広告、案内表示、時刻表などを読んで意味を把握できる。 ・簡単な依頼、許可、禁止などを表現できる。 ・簡単な手紙、メモ、メールを書ける。 ・ゆっくり話されれば要点を理解できる。 	200時間 (10週)
ВІ	中級I	 ・日常生活や身近な社会的話題について、要点や話し手の意図を理解できる。 ・短い記事や説明文を読み、内容を整理して理解できる。 ・身近なテーマについて、自分の考えや意見を理由を挙げて述べることができる。 ・相手の意見を聞き、質問・同意・反論などのやりとりができる。 ・経験や考えをまとめ、簡単な構成で発表や文章にまとめることができる。 	300時間 (15週)
ВІ	中級Ⅱ	・授業や説明の内容を理解し、要点を整理して自分の言葉で説明できる。 ・身近な社会的テーマについて、自分の考えをまとめて簡潔に述べることができる。 ・少し長めの説明文、報告文を読み、内容を理解し自分の意見を述べることができる。 ・意見文や報告文を段落構成を意識して書くことができる。 ・学習、アルバイト、生活の場面で、状況に応した日本語を使って協力的に会話ができる。	300時間 (15週)
B2	上級 I	 ・ニュースや説明を聞いて主旨や話者の意図を把握できる。 ・社会的・専門的なテーマについて、理由や根拠を示して自分の意見を述べることができる。 ・複数の資料や記事を比較し、内容を要約、分析し、理解を深められる。 ・意見文、報告文、プレゼン原稿などを、構成を意識して書くことができる。 ・授業中に他者と協力しながら適切な日本語で意思疎通ができる ・授業や生活の中で他yさの意見に応じて発言し、対話を続けられる。 	200時間 (10週)
В2	上級Ⅱ	 ・講義や討論の要点を理解し、論点を整理できる。 ・複数の資料を読み比べ、内容を比較、要約して発表できる。 ・根拠を示して自分の立場を論理的に説明できる。 ・レポート、論述文を目的に合わせて構成的に書ける。 ・異文化的、社会的テーマについて議論に参加できる。 	200時間(10週)
B2	上級Ⅲ	・講義・議論・発表などで話される内容を正確に理解し、要旨をまとめられる。 ・社会的・学問的な問題について、複数の立場から意見を整理・比較できる。 ・長文読解で筆者の意図、主張を分析できる。 ・学術的レポート、論文、発表原稿を目的に応じて書ける。 ・学習、実習、社会活動の場で、自立的かつ円滑に日本語で協働できる。	200時間(10週)
	Į.	合計	1600時間

進路指導について About career guidance

大学進学 University entrance



専門学校 vocational school



外部進学
External Advancement
内部進学
Internal advancement



神学科 Theology Course



国際ビジネス科 International Business Course

皆様のライフプランに合わせてご相談をお受けします。 We will provide you with advice based on your life plan.

WELCOME TO JAPAN

多言語対応スタッフ

Voices from Our Team





理事長 **御国イザヤ** 韓国語対応します。 Korean language support available.



李大義 韓国語対応します。 Korean language support available.



李銀貞 韓国語対応します。 Korean language support available.



事務スタッフ **鈴木文** ドイツ語対応いたします。 German language support available.



事務統括者 **太田宏枝** フランス語対応いたします。 French language support available.



大津英一 英語対応いたします。 Engrish language support available.



朱東燕 中国語対応します。 Chinese language support available.



RAI MUGA DHAN ネパール語対応します。 Nepali language support available.



NAZAR INDRAYS ウルドゥ語対応いたします。 Urdu language support available.

学校連絡先 contact address 学校法人レムナント学園

ホームページ

ひかり日本語学校

代表者 理事長 御国イザヤ

〒462-0016 愛知県名古屋市北区西味鋺 | 丁目 | | 0 1-110 Nishiazima, Kita-ku, Nagoya City, Aichi Prefecture, 462-0016



+81-052-262-1004





